

豊田地区まちづくり協議会 広報 第16号

【事務局】

(令和元年 12 月発行)

住 所:下関市豊田町大字矢田149番地1

(豊田生涯学習センター内)

TEL: 083-766-0775 (Fax 兼用) メール: toyota.machizukuri@clock.ocn.ne.jp

在室日:火・木曜日(9:00~17:00)





子どもたちに「夢」を

会長 伊藤修二

明けましておめでとうございます。

まちづくりがスタートして、足かけ5年。

立ち上げた時には、いろんなことができると意気込んでいました。でも、下関市の方はと言えば、 私たちの思いとは逆に、本当に「住民自治によるまちづくり」を前向きに考えているのか、疑問 に思い始めました。

いつまでたっても予算は横ばい。

私たちの豊田町では、やらないといけないことは山ほどあります。行政では取組みにくいことを、 行政の代りに、町民で組織したまちづくり協議会がしている、ということを今一度原点に返って 考え直してほしいと思っています。

全国的な少子高齢化、それに伴う人口減少、豊田町は、ついに5千人を割りました。 なんとかしないと・・、と思うばかりで、なかなか打開策がみつかりません。

そのためには、皆さま方のご意見やお知恵をお聞かせしていただいて、前向きに取り組んでいかなければならないと思っています。

子どもたちは「夢」を持っています。

その夢をさらに膨らませるようにするのは、私たち大人です。

あきらめないで頑張りましょう。

そして、楽しい「まちづくり」ができるよう進めていきましょう。

よろしくお願い致します。





★令和2年2月16日(日)ウォーキング大会を開催します。



※ 申込書は別途配布いたします。ふるってご参加ください。

前回、西市から西中山 7.6 k mを歩きましたが、今回、西中山から上小月までの約8 k mを歩き、長門鉄道跡全コースを完歩となります。

●日 時: 令和2年**2月16日**(日) 午前9時30分スタート

●受付場所:菊川町中山トンネル横駐車場 午前9時から

●コ - ス:中山トンネル → 込堂 → 岡枝 → 田部 → 上大野 → 下大野 → 上小月

●距 離:8km(復路はマイクロバスを利用していただきます。)



★ジビエロックフェスを令和2年3月15日(日)みのいの丘で開催します。

9月に計画したものの、台風接近のため延期となっていた「ジビエロックフェス」を、 開催します。シカ・イノシシのジビエと、音楽を楽しんでもらいたいと企画しています。 たくさんの方のご参加をお待ちしています。



★LINE @ (ラインアット)始めます。

豊田町の行事や出来事がわからないので、何とかならないかと要望が多いことから、今回、スマホ所有者のみの対応となりますが、安全に情報が伝達できるように、LINE@を開始することにしました。

別紙チラシを見られて、配信希望の方は友達登録をしてください。

なお、訃報のお知らせは、豊田地区まちづくり協議会ホームページにコーナーを設け、掲載する予定です。



恋は実った?

11月10日(日)5回目となる恋活を「とよたのりんごの樹の下で」というテーマで、りんご園で開催しました。男性14名、女性14名が参加し、りんご狩りをしたり、協力してトッピングをしたピザを、恩村さん自作の石窯で焼いて食べたり、楽しいひと時を過ごました。 今回は、6組のカップルが誕生しました。



手作りのウエルカムボードが 参加者をあたたかく迎えました



ぴったりくる人はいましたか?



いっしょにピザづくり





スタッフの皆さん、お疲れ様でした



∅ 今までの恋活で生まれたカップルが、11月10日にご結婚されました。おめでとうございます。



ネットワーク豊田下「見守い隊」

今回は、ネットワーク豊田下のネットワーク長に、ネットワーク豊田下の見守り隊の活動についてを紹介していただきました。

「まちづくり協議会ネットワーク豊田下」では小学校と連携し、12の団体により見守り隊を編成しています。毎年、年度初めには活動の反省や、通学路の危険個所・不審者に遭遇した時の対処方法など意見交換を重ね、統一した見守り活動ができるよう会議を行っています。



「見守り隊のマグネットシート」を車に貼ったり、日頃の気づきや情報の提供だけでも見守り になるので、無理のないよう隊員同士で話し合い、活動するようにしています。

小学校の通学路のマップは、どのコースも車道を横断しないと登校できません。集合場所が 6 か所あり、集団登校する児童の道路横断の安全確保が朝の活動になります。

オレンジ色のジャンパー姿を見かけると、遠くから大きな声であいさつをしてくれる児童もいれば、日によっては声掛けをしても元気のない児童もたまにいます。そうした児童には、今日 一日頑張ろうという気持ちが湧いてくれればと、特別に声掛けします。これも見守りに大切な心がけの一つと思っています。





横断する児童を誘導する隊員





終了後、情報交換をする隊員